

# HELLO SAGA



佐賀県国際交流・協力情報誌

心の国境をなくそう！  
Free your heart of borders!



## 日本語学習ボランティア等養成講座 開講！！

日本語ボランティアに関心を持つ方を対象にした研修会を1月17日～2月21日で開催します。  
日本語ボランティアとして活動してみたいと思っている方や、小中学校で子どもに日本語を教える「子ども日本語学習サポーター」として活動してみたい方をはじめ、関心をお持ちのみなさま、ぜひご参加ください！

※この講座は、日本語教室ボランティア向けの「日本語ボランティア研修会」と、「子ども日本語学習サポーター養成講座」の2つの講座を合同で実施するものです。

詳細、講座へのお申込みはこちらから→



## 公益財団法人 佐賀県国際交流協会

Saga Prefecture International Relations Association (SPIRA)

さが多文化共生センター Center for Multicultural Society in Saga

佐賀県国際交流プラザ Saga International Plaza

〒840-0826

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル 1階

Saga Shoko Build. 1F 2-1-12 Shirayama, Saga City



SPIRAイベントチェック



HELLO SAGA  
バックナンバー

TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055

E-mail:info@spira.or.jp

Consultation Service(相談専用) TEL:0952-22-7830

※2021年4月1日より、佐賀県国際交流プラザは、佐賀県国際交流協会が運営管理しています！ご利用をお待ちしております。



## 外国人と防災

SPIRAでは、外国人住民が安心して暮らせる地域づくりのため、防災に関する取組を進めています。日本で暮らす外国人の多くは、母国との災害の違いや、地震・大雨といった自然災害に慣れておらず、防災に関する知識や経験が十分でないことから、災害時に適切な行動をとることが難しいと言われています。

こうした課題に対応するため、SPIRAでは災害時に外国人住民が自分の身を守る力をつけることを目的に



消火器訓練の様子



煙体験訓練の様子

「体験型防災訓練」を実施しています。訓練では、県内で発生しやすい災害の種類や発災後に必要な行動を学ぶほか、アルファ米など非常食の試食、日本赤十字社佐賀県支部の協力のもと応急処置の体験などを通して、実践的に防災を学びます。過去の参加者からは「避難所の仕組みがわかった」「母国ではこのような防災に関するセミナーがないので、勉強になった」といった声も寄せられました。

### ～日本人向けガイドブック(外国人の文化や宗教、日本とのちがいへの配慮)～

また、SPIRAでは、避難所運営に関わる日本人向けに『外国人とともに取り組む! 災害対応ガイドブック』を作成しています。外国人住民が被災・避難した際に必要な配慮を、宗教や食文化の違い、やさしい日本語での伝え方などとともにわかりやすくまとめています。自治体職員や地域防災担当者向けに、ガイドブックの出前講座も無料で実施しています。学校や地域での訓練等にもぜひ、ご活用ください。



出前講座の様子▶



SPIRAでは、災害時に誰一人取り残さない取組を今後も続けていきます。

## Thank you for coming

去る10月5日に、うれしのみらくで、嬉野市と共催で“2025SPIRAさが国際交流フェスタ”を開催し、なんと4,000人もの方がいらっしゃいました。翌週の10月12日には、“第10回SPIRA日本語スピーチコンテスト”を開催し、総勢17人のすばらしい発表がありました。当日の様子は、下記QRコードからご覧いただけます。



11月29日には、インフルエンサーのミスターヤバタンさん、Dogenさんを迎え、「国際交流なんて必要?」をテーマに多文化共生セミナーを開催しました。

多くの方にご参加いただき、ありがとうございました!



# JICA OB・OG通信

JICAの皆さんはどんな活動をしているの? JICA海外協力隊やシニア海外ボランティアとして実際に派遣されていた方から、その活動についてお聞きします!



嶋崎 さくらさん (旧姓西山)  
派遣国: ボリビア多民族国  
職種: ソーシャルワーカー

経歴: 大学卒業後、総合病院で4年間医療ソーシャルワーカーとして勤務したのち、JICA青年海外協力隊(2013年2次隊)に参加。



## Q1. 派遣先のボリビアってどんな国?

ペルーとブラジルの間に位置し、アンデス山脈やアマゾン川流域など、地域によって多様な気候を感じられる国です。観光ではウユニ塩湖と、毎年2月に各地で開催されるカルナバルと呼ばれる Folklore の音楽とダンスのお祭りが有名です。スペイン語のほか、ケチュア語やアイマラ語などの先住民の言葉が公用語になっていたり、文化的にも魅力が多い国です。2ヶ所の日系移住地(オキナワ移住地・サンファン移住地)があり、長年の日系人の医療や農業分野などでの活躍や日本大使館・JICAの支援、トヨタや日産などの日本車などの影響により、日本に親しみを感じている方が多い印象でした。

## Q2. 派遣時の活動内容について教えてください。

私の任地はコチャバンバ県プナタ市という人口3万5千人ほどの市で、児童相談所と婦人相談所機能をもつ相談機関に配属されました。配属先の同僚とともに家庭訪問し、福祉的視点からの助言をおこなったり、小学校に訪問して、環境教育・公衆衛生指導などを伝えました。また、Facebook で配属先のページを作成し、啓発・イベントの広報などを行いました。

その他、アルコール関連問題予防の啓発活動・研修開催、啓発パンフレット作成、配属先のイベント運営の補助、青少年ボランティアグループの創設など、配属先と相談しながら、自身が企画・運営をすることができたので、日々挑戦できることが面白く感じながら活動ができました。

## JICAボランティアに関するお問合せ・連絡先

(公財)佐賀県国際交流協会内 JICAデスク佐賀 石川 洸  
TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055  
E-mail:jicadpd-desk-sagaken@jica.go.jp

## Q3. 派遣中の一歩の思い出は何ですか。

地元の Folklore のチームに参加し、地域のカルナバル(お祭り)に参加しました。チームの人数は20名~50名ほどで、体育会系の部活のような雰囲気でお祭りに向けて練習に励んだり、プライベートでも交流したりと地元の人々との仲を深める機会となりました。

参加して半年ほどになると、根気強く教えるからという理由で、スペイン語もまだスムーズに話せない状況でしたが新人指導を任せられ、ボリビア人にボリビアのダンスを教えるという貴重な経験もしました。今でもチームの仲間から連絡があり、近況報告などを行っています。またいつか現地に行って皆で踊りたいです。

## Q4. 帰国後のお仕事について教えてください。

ボリビアの人々に恩返しをしたいという気持ちが強く、企画調査員(ボランティア事業)として3年間JICAボリビア事務所勤務しました。JICA海外協力隊の受入れから任地での活動のサポート、帰国の手配など業務内容は多岐にわたりました。任地で活動する協力隊の皆さんの熱意と努力に何度も心を動かされ、この事業に貢献したいという思いで仕事に没頭する日々でした。

その後JICA筑波や佐賀県健康づくり財団のがん総合支援センター「さん愛プラザ」での勤務を経て、現在は縁あって長崎の建設会社で事務をしています。それぞれの職場で得た知識や経験を活かし、従業員の皆さんが心地よく働いていただくために日々奮闘しています。

# 言葉や文化の壁を越えた交流を! 佐賀さいこう! 国際運動会



11月16日(日)、佐賀商業高等学校体育館(佐賀市)で「第2回 佐賀さいこう!国際運動会」を開催しました。この国際運動会は、県(多文化共生さが推進課)が昨年度から実施しているもので、言葉や文化の壁を越えて交流をすることを目的に企画したイベントです。当日は、インドネシアやミャンマーなど外国出身の129名を含む208名もの方が参加し、会場は笑顔と熱気に包まれました。

参加者は、日本人と外国人からなる混成チームに分かれ、動くカゴに玉を入れる「追いかけて玉入れ」、直径2メートルの大玉を運ぶ「大玉はこび」、段ボールを積み上げて運ぶ「宅配リレー」の3競技で得点を競いました。参加者からは「年齢も国籍も関係なく楽しめた!」「来年もぜひ参加したい!」という声があり、会の最後には、参加者全員が笑顔で「佐賀さいこう!」ポーズで記念撮影をしました。



佐賀県では言葉や文化の壁を越えて関われる交流の場を提供していきます。

佐賀県地域交流部多文化共生さが推進課 TEL 0952-25-7328

# UPCOMING EVENTS

国際交流プラザ 冬のイベント



1月25日(日) 10:30~12:00

## 韓国 伝統遊び

- 韓国出身の金さんが皆さんを韓国伝統遊びの世界へナビゲートします。お子様も大歓迎!
- 講師の「思い出」がこもった遊びで大人も子供もみんな一緒に楽しめるイベントにぜひお越しください。



JAN  
25

参加費：無料



2月11日(祝・水) 10:10~13:00

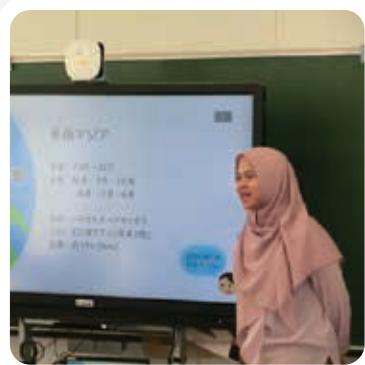
## テト・ソルラル・春節 ～旧正月おめでとう～

- ベトナム・韓国・中国出身の講師と一緒に、旧正月（テト・ソルラル・春節）に親しまれている料理を一緒に作って食べて、各国のお正月文化を体験しましょう。



FEB  
11

参加費：無料



## 多文化共生出前講座 申込募集中!

- SPIRAでは、外国人講師を派遣する“多文化共生理解出前講座”を実施しています。異文化への理解を深め、佐賀県に住む外国人とのつながりを感じることが出来ます。また、SPIRA職員も講師として無償で派遣し、多文化共生についてお話しします。詳細は、QRコードからご覧ください。



【利用できる団体】

県内の園や学校教育機関、公民館等営利を目的としない団体



## 賛助会員へのご加入をおねがいします

SPIRAでは「Free Your heart of borders! 心の国境をなくそう!」をスローガンに、多文化共生事業に力を入れています。ともに、「こころの国境のない」佐賀県を作り上げましょう!



個人：年額 3,000円 月額 500円～

団体：年額10,000円